

『風は南から』

令和6年度 校長室便り
(5月15日)(第2号)



「したい性」と「主体性」

本年度は「生徒の主体性を伸ばそう」と色々な場面で話をしています。自分からやりたいと思わなければ、何も始まらないからです。しかし、そこで考えなければならぬのが、優先順位です。

作家の渡辺和子さんは、アメリカで働いていた時に上司から、「first thing first (やらなければならない仕事から、まず片づけなさい)」と言われたそうです。それを心がけた結果、「したいこと」よりも先に「しなければならないこと」を優先する習慣が身についたそうです。人が本当に自由になるためには、「したいこと」は我慢し、自分に待ったをかけて「しなければならないこと」を先に「もう一人の自分」を育てなければならないと強調されています。さて、定期考査の方法を問う前に、しなければならないことは何でしょう？ また、学校行事でスマホが使えるようになる前に、しなければならないことは何でしょう？ 考えてみることで、本当の意味での主体性だと思いました。

5月13日 高校総体・全国高校野球鹿児島大会壮行会



5月13日(月)全校朝礼で、「高校総体・全国高校野球鹿児島大会壮行会」を行いました。まず11部の主将が、大会に向けて、「前回の結果を超えられるよう頑張ります」「残り少ない日々を大切に3年生と一日でも試合が長くできるよう頑張ります」「ベスト8を目指します」と、それぞれ抱負を述べました。そして、生徒会を代表して、勝男さんが(2-2)「3年生の皆さんの多くは、最後の大会になると思います。悔いのないよう精一杯頑張ってきてください」と激励の言葉を述べました。

卒業生からプレゼント



5月10日(金)第7回沖高卒業生の高風勝昭様が来校され、エイサー部へ活動資金と本の寄贈、図書館にも同じ本の寄贈をしていただきました。高風様は、現在株式会社テクノスの代表取締役として御活躍され、茨城県日立市にお住まいで、主に日立製作所と仕事上の取引をされているとのことでした。コロナの影響で、なかなか帰島することができず、今回久しぶりに来島されたそうです。エイサー部を始め、沖高の生徒達が活躍するニュースを聞くことが大変楽しみだと言っていました(エイサー部には、毎年寄付をいただいています)。プレゼントのお礼に、エイサー部が演舞を披露し、大変感動されていました。このように、本校の教育活動は、同窓会をはじめ、多くの地域の方々や卒業生のご支援で成り立っています。高風様、本当にありがとうございました。

4月30日 2年「せりよさ」ガイダンス

4月30日(火)7限目に普通科2年生に「せりよさ(総合的な探究の時間)」のガイダンスが行われました。係の岡留先生から、1年間の「せりよさ」を通して、6つの力(見つける力、考える力、つながる力、生み出す力、分析する力、行動する力)を伸ばしていくこと、具体的には、「科学探究を通して自分の生活や人生にかかわる適切な課題を発見し、新たな価値を創造していくこと」の説明がありました。また、探究活動は3年生までかけて、3サイクル行うことになるため、その中でテーマを変更してもよく、一緒に探究するメンバーがかわっても構わないとのことでした。そして、NPO法人「カタリバ」の協力を得て、京都府立須知高等学校と岩手県立前沢高等学校の2校と6月、11月、2月の3回、オンラインで報告会を行うことになりました。



「自分の好きなことを探究しよう」「失敗しても構わない」「成果よりも過程を大事にしよう」という言葉が心に残りました。

5月2日 情報モラル講演会



P T A 総会が行われた5月2日(木)5限目に、昨年に引き続き、KDDIスマホ・ケータイ安全教室認定講師の「大浦秀人」氏による「情報モラル講演会」を実施しました。総会の前に、保護者にも15分ほど講演をしていただきました。スマートフォンは、私たちの生活にとって必需品ですが、使い方を間違えると大きなトラブルに巻き込まれる可能性の高いことが、講演を聞いてよくわかりました。今回は、「推しのために」「まじ面倒くさい」「こんなはずじゃ」という3つの動画を見て、課金によるネット依存、いじめ、動画の拡散トラブルについて考えてもらいました。大浦さんは、自分を守るためにも「スマホの利用についてルールを作る」「想像力を働かせて相手の気持ちを考える」「その場のノリで投稿しない」等、強調されました。そして、何か問題が生じたらすぐに信頼できる大人に相談すること、正しい知識を持って賢く利用することの必要性を再確認できました。

5月10日 生徒総会



10日(金)5・6限目に「令和6年度生徒総会」が行われました。北原さん(3-1)と英(3-1)さんの司会で、令和5年度の活動報告から令和6年度の活動計画案、令和5年度会計報告、令和6年度の予算案等が滞りなく承認されました。そして、6号議案では、(1)定期考査について、(2)行事のスマホの利用について議論がなされ、ある一定の方向性が出されました。また、要望事項では、クーラーの使用期間の改善や体育館のグリーンネット等について、採決されました。

今回は、タブレット端末を活用して、事前に行ったアンケート結果を見て考えたり、その場でアンケートを取って集約したりするなど、工夫が見られました。執行部の皆さん、ご苦労様でした。